

一級河川北上川水系 迫川 花山ダムの効果(平成27年9月10日～11日)

宮城県

○花山ダムでは、平成27年9月10日～11日にかけて、台風18号に伴う大雨により、**流域平均の累計雨量が233mm、最大時間雨量では36mm**を記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画1,100m³/sに対し、**622.53m³/s**を記録し、これは花山ダム管理開始以降で、**6番目の流入量**でした。

○今回の洪水調節により**最大流入時の89.5%(556.89m³/s)**を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



花山ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	10日 17時 30分	終了	11日 11時 10分
・ダム流域累計雨量	233 mm	(9日 14時 ~ 11日 22時)	
・最大時間雨量	36 mm	(10日 23時 ~ 10日 24時)	
・ダムへの最大流入量	622.53 m ³ /s	(11日 1時 50分)	
・最大流入時の放流量	65.64 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	556.89 m ³ /s	(約 89.5 %)	

花山ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 89.5% をダムに貯留しました。

最大流入時の放流量
65.64 m³/s

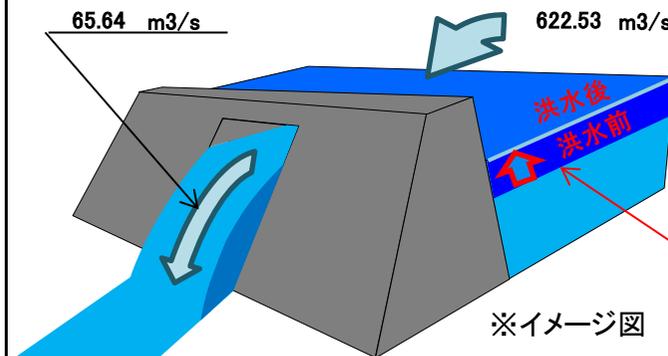
最大流入量
622.53 m³/s

洪水調節開始時の貯水位
118.10 m

洪水調節時の最高貯水位
124.06 m

最大貯留量
10,185 千m³

5.96 m上昇



一級河川北上川水系 迫川 花山ダムの効果(平成27年9月10日～11日)

宮城県

○ダム下流の迫川では、若柳地点の最大水位が計画高水位を超えており、河川がはん濫するおそれがあるとして、栗原市で避難勧告が出されておりました。

○花山ダムの洪水調節等により、この若柳地点で、**水位を約1.02m低減させる効果**があったものと推測され、河川がはん濫する危険を軽減し、迫川沿川市街地の洪水被害の防止に努めました。

上下流河川の状況写真



花山ダム上流 山内水位観測所(上流を望む)



花山ダム上流 山内水位観測所(下流を望む)

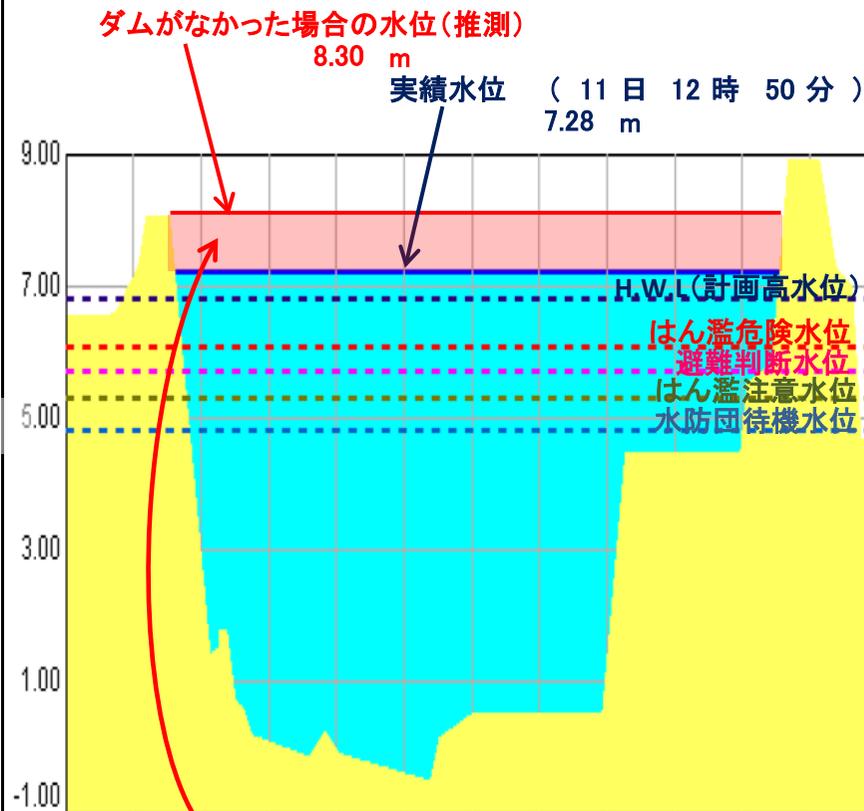


花山ダム下流 若柳水位観測所(上流を望む)



花山ダム下流 若柳水位観測所(下流を望む)

迫川(若柳地点)の水位低減効果



ダムにより約1.02mの
水位低減効果を推測